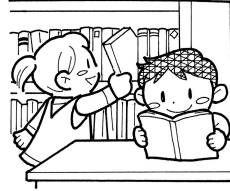


図書だより



平成31年1月10日

担当 山本 尚美

No.13

ファミリー読書の感想です No.2

ファミリー読書についての感想、たくさんありがとうございます。今回は2年生の保護者の皆さんのコメントです。

ねずみたちがお互いにいつもと違う環境を体験しましたが、やっぱり住み慣れたところが一番で、自分もそうだなと思いました。子どもも大きくなったら私と同じように感じるのかなと思いました。(町のねずみといなかのねずみ)

教科書の本ばかりではなく違った本もたくさん読んで欲しいと思いました。私自身も久しぶりに本を読む機会ができてよかったです。(かいじゅうトゲトゲ)

さけの一生は短いけれどうまれた川に一生懸命かえってこようとするたくまさがすごいと思いました。(さけの一生)

どんぐりの親子みたいな助け合える家族ってすきだと思います。ファミリー読書で何冊か絵本を読みましたが、一番心温まる1冊でした。(どんぐり村のパンやさん)

子どもによく『大好き』と言っています。言葉で伝えることは大事だとこの本を読んでもっと分かってくれたと思います。(ずっとずうっと大すきだよ)

姉や弟と一緒に本を読んで感想を言い合いました。忙しくて私が読んでやれてなかったのに、また借りてきてくれました。よほど一緒に読みたかったのでしょうか。3人の子どもたちと一緒に読んでよかったです。(ゆき)

次回は3年生です。

絵本を読んでもらいました。絵本をすらすらと読み進める姿に成長を感じました。今度いっしょにぐりとぐらのカステラを作ることにしました。(ぐりとぐら)

子どもの頃に読んだのですが、内容をすっかり忘れていました。今回は読み聞かせをしましたが、身を乗り出して聴いてくれました。もっと一緒に読書をする時間を持ちたいと思いました。(ブレーメンの音楽隊)

違う目線で見ると動物たちにとっても興味がわきました。おもしろく最後まで読みました。(残念な生き物事典)

同じ本を一緒に読みました。なかなか一緒に読む機会が減ってきているので、改めて本を読むということの大切さを感じました。(りんごがたべたいねずみくん)

私も子どもの頃に読んだスイミーのお話。息子と一緒にこうして読書できることが幸せです。何度読んでも最後の場面ではほっとして勇気づけられます。(スイミー)

子どもが私に読み聞かせをしてくれた貴重な機会でした。主人公のピンチをナニーさんが魔法で解決させていくストーリーは微笑ましくほっこりとした気持ちになりました。(まじよのナニーさん)

この本のすばらしさはなんと言っても絵です。絵が精巧に描かれているところ。説明文もあり、図鑑のようです。魚の解剖図なのですが、内蔵を「わた」というんですね。(きりみ)